

2019-20年度 国際ロータリーテーマ

2019-20年度 第2650地区スローガン

ロータリーは  
世界をつなぐ



伝統と革新  
世界はひとつ



鯖江ロータリークラブ会長方針

心で繋がろう

会長 清水 康弘

第2925回  
1/17(金)

1月第3例会

点鐘:12:30

テーマ「福井県長期ビジョンについて」

県地域戦略部 未来戦略課

卓話 岩井 渉 様

第2926回  
1/24(金)

1月第4例会

点鐘:12:30

テーマ「いろいろあります中小企業向け制度融資」

県産業政策課

卓話 夏目 貴大 様

第2927回  
2/7(金)

2月第1例会

点鐘:12:30

テーマ

卓話 黒田 敏夫 会員

1/17(金)

第2925回  
例会報告

注:1月31日(金)の例会は休会です

4つのテスト

出席率57.5%

鯖江商工会議所3階中ホール

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

開 会 点 鐘  
四 つ の テ ス ト  
ロ - タ リ - ソ ン グ  
会 長 の 時 間  
幹 事 報 告 等  
プ ロ グ ラ ム  
閉 会 点 鐘

ロータリーソング



「我等の生業」

岩尾 顕治  
ソング委員長

ゲスト紹介



福井県地域戦略部  
未来戦略課 総括主任

松村 仁史 様



福井県地域戦略部  
未来戦略課 主査

岩井 渉 様

会長の時間



清水 康弘 会長

私は以前から小学校の  
道徳の教材で「半分のか  
ぼちゃ」というのがあって、  
道徳なんて一番苦手な科  
目だったのですがそれだけではずっと心に残って  
いました。それで今回「道徳」「半分のかぼちゃ」で検  
索してみました。2008年に書かれた随筆みた  
いのものが1件だけヒットしました。私の記憶とは  
シチュエーションとかが多少違うのですが、何せ1  
件しか見つからなかったので私の記憶が正しいの  
かこちらが正しいのかわからないので検索で出て  
きた方を紹介します。

小学校の時、「道徳」という科目の教科書に掲載  
されていた、忘れられない随筆がある。時代考証と  
しては、30年代後半から40年代前半くらいの話。  
あらすじはこんな感じ。

都会から農村の学校に赴任してきた教師。田舎  
ゆえ何もかも勝手が分からない世間知らずの先生  
に対し、近所の老夫婦(たぶん農家)が世話を焼く。  
先生はお礼に食事に招待しカレーライスを御馳走  
した。なにせ田舎。老夫婦は初めて食べるカレー  
ライスに感激。こんなうまいものは初めてだよ、先生  
様。数日後、じいさんが先生を訪ね、半分のかぼ  
ちゃを差し出した。ばあさんと食べてみたら、あまりに

も美味しいカボチャだったので、先生様に差し上  
げようと思い、残りの半分を持ってきたとのこと。  
その日は食わず、部屋に置いてあったものを、翌日  
近所の奥さんがそれを見つけ言う。半分なんて、な  
んてケチな奴だ。奥さんは、それでは可哀相だと言  
い、丸ごと1コのカボチャを進呈する。それが噂に  
なったか、数日後、じいさんは1コのカボチャを持  
参し詫言。先日は失礼したため、あたらめてカボ  
チャを差し上げたいので、旨いかどうかは分から  
ないが受け取って欲しい。それ以後、老夫婦はあ  
まり訪ねて来なくなった。

私の記憶では最初にもらった半分のかぼちゃは  
とてもおいしかったが後でもらった丸ごともらった  
1個のかぼちゃはそれほどでもなかったと記憶し  
ており、道徳の授業としてそこが重要なポイントだ  
と思います。当時の文部省がどんな模範解答を  
用意していたのかは判りませんが、私と同じように  
心に引っかかっていた人が少なくとも1人はいたん  
だと少しうれしく思いました。

この話を会社の事務員にしたところ「その話は  
知らないけれど、特に自分のところで取れたかぼ  
ちゃとかスイカは余程親しい人にしか上げられな  
い。おいしいかどうかは切ってみなければ判らな  
いから」といっておりました。

なるほど「かぼちゃ」という素材がこの話のキー  
ワードだったのかと今更ながら知りました。

福井県内RC例会日

無印:12:30-開始

K:18:30-開始

L:19:00-開始

月曜日 福井東RC(AOSSA)

若狭RC(竹野やまね・7-12月7日〜くみ屋)

木曜日 福井RC(ユアーズホテル福井)

金曜日 福井あじさいRC(新緑パブリック)

火曜日 福井南RC(福井織協ビル)

水曜日 福井北RC(ザ・クラウンアズ)

L 福井水仙RC(福井パレスホテル)

福井西RC(パ・ド・グランドホテル)

K 福井パティスリーRC(ザ・クラウンアズ)

K 丸岡RC(丸岡城のまちふじエッセイ)

武生府中RC(越前たけふ農協会館)

三国RC(三国観光ホテル)

勝山RC(勝山市民活動センター)

大野RC(大野商工会議所会館)

L 敦賀西RC(ニューサンピア敦賀)

武生RC(武生商工会館)

敦賀RC(福井銀行敦賀支店)

## 県地域戦略部 未来戦略課

## 卓話 岩井 渉 様

テーマ

## 「福井県長期ビジョンについて」



## 卓話者紹介 西尾俊一プログラム委員長

今回は、福井県庁 地域戦略部 未来戦略課の岩井渉様に卓話をお願いしましたところ、快くお引き受けいただきました。「福井県長期ビジョンについて」お話しいただきます。



## 卓話者 福井県地域戦略部地域戦略課 岩井 渉 様

## テーマ:「福井県長期ビジョンについて」

福井県長期ビジョンについてご照会いたします。知事が4月から変わりまして、「20年後の将来を描いた大きなビジョンをみんなで作りましょう」というのが最初の指示でした。今までは選挙ごとに目標を作って政策していたので、どうしても4年ごとになっていて、遠い将来を見通せない課題があると庁内で認識していました。これからは、将来の大きな目標(20年後)を作って、今から何をすべきかを考えていきます。(鯖江市では2030年目標未来ビジョンが作られています)

## ◇将来構想(2040年頃の目指すべき将来像を展望)

## ◇実行プラン(5年間(2020年~2024年)の政策を取りまとめ)

この2本立てにより、長期VISION みんなで描こう福井の「未来地図」とタイトルを付けさせていただきました。

## ◇「福井県長期ビジョン」について、3つの話をさせていただきます。

## ①2040年までの環境変化

**人口減少:** 県民総人口は、2000年をピークに、2040年には22%減になると予測されます。また65歳以上人口は2040年頃には高齢化率37.2%の予測がされます。人口減の要因としては、人口の自然減(出生-死亡)・人口の社会減(転入-転出)でありまして、自然・社会のどちらも減っております。人口の自然増減は、2004年を境にどんどん減少となります。人口の社会増減につきましても、転入者数より転出者が多く、どちらもどんどん減り、その差もどんどん拡大している状況であります。市町別社会増減の状況ですが、福井市・越前市・敦賀市などほとんどの市町がマイナスとなっている中、唯一鯖江市がプラスになっておりまして、福井市・丹南地域・大阪からも転入してきています。

**長寿命化:** 年齢階級別人口の予測で、2015年の人口ピラミッドですが、65~69歳の団塊世代、40~44歳の団塊ジュニア世代がとても多いですが、2040年には団塊ジュニア世代が65歳以上になってしまい、また出生率低下も伴って、棺桶型のピラミッドに変わります。また、高齢者の方は長生きをされます。高齢者の体力・運動能力の推移を見ますと、年々向上している数値が見られます。次に面白いデータをご紹介します。「老人」や「シルバー」など

の呼び名から想像される年齢は何歳ぐらいかというアンケートに、1986年の年齢観に比べて2016年の年齢観は非常に上がっています。また、100歳以上の県内人口は20年前の13倍にも増えて、正に人生100年時代と言えます。「2007年以降に日本で生まれた子の50%以上は107歳まで生きることになる」という説もあるほどです。100年時代の人生戦略“ライフシフト”をご紹介します。従来の教育・仕事・引退の3つのステージから、いつでも知識やスキルの再取得・多様な働き方フリーランス・異なる活動を同時並行で行う等のステージを個人の状況で行き来する様になるそうです。

**大交流化:** 2023年に北陸新幹線福井・敦賀開業を控え、2030年には大阪まで全線開業を見込んでいます。2027年にはリニア中央新幹線が東京・名古屋開業など、繋がりますと大きなネットワークになります。特に北陸新幹線開業となりますと九州や東北が3時間ほどで行くことが出来ます。そして、中部縦貫自動車道の開通及び冠山トンネル開通により、東西南北に開くゲートウェイが出来ます。

**技術革新:** 産業や暮らしを変える技術として、①自動運転・ドローン配送による不便な地域の利便性を確保。②AIやビックデータ活用で農林水産業・製造業・サービス業、あらゆる産業に於いて新ビジネスモデル創出。③ロボットとの共生や5G活用教育・遠隔医療が実現し、場所に関わらず質の高い暮らしが可能となってきております。

②**県民の方々からいただいた声:** 2000人以上参加の県民意見交換会、ワークショップ・セミナーに於いて、福井県の望ましい姿が出されました。

- ・「ふくいの良い」が生かされ、「文化力」がさらに向上した地域
- ・「多様性が尊重」され、「挑戦が後押し」される地域
- ・「クリエイティブ」で「魅力ある産業」が生まれる地域

## ③長期ビジョンの検討案

基本理念:「安心のふくい」を未来につなぎ、もっと挑戦!もっとおもしろく!

## 3つの目指す姿:

1 自信と誇りのふくい 2 誰もが主役のふくい 3 飛躍するふくい

・SDGs(持続可能な開発目標)誰一人として取り残さない

## 実行プラン 新時代スタートアッププロジェクト(5年間)

○「飛躍するふくい」一人ひとりが参加し育てるプロジェクトに

○コンセプトは、「\とんがろう、ふくい\」

○スタートアッププロジェクト

(1)ふくいエンタメ計画〜ふくいの魅力をとがらせよう〜 (2)次世代チャレンジ宣言〜チャレンジで未来をつくろう〜 (3)しあわせアクション運動〜一人ひとりがプレイヤーになろう〜

「暮らしの安心」が守られ、もっと「おもしろい」福井を「ともに創って」行きましょう。

## 幹事報告



## 酒井 雅憲 幹事

残念なお話ですけど、川手会員が12月を持ちまして退会されました。

毎年恒例の「子どもエコクラブ活動交流会」に行われる「いなわら教室」への協力依頼がありましたので、森屋青少年奉仕委員長を中心としてお手伝いすることに決まりました。ご都合のつく方は、是非ご出席の程お願いします。

延期となっておりました「家庭会合」を2月に開催していただきたいと思っております。班長は日程を早めに決めていただきたいと思っております。テーマは決まりしだい班長に直接お知らせいたします。

4月12日(日)に、「村上ロータリークラブ60周年記念式典」が開催されます。会長・幹事・60周年実行委員長を始め、5~6名の参加を予定しております。

1月20日に開催される「丸岡ロータリークラブ」例会に於きまして、「女性会員増強」に関するパネルディスカッションが行われ、パネラーとして佐

野会員が参加することになりました。19時から「丸岡城のまちコミュニティーセンター1階さくらホール」です。興味のある方は、メイキャップがてら聞きに行ってくださいたらありがたいです。

事務局からのお知らせです。都合により1月21日・23日、2月25日・27日を休ませていただきます。なお、振替出勤も含め、電話・メール等の対応は通常通りできますので、ご了承お願い致します。

本日例会後、「クラブ協議会」をこの場所で開催します。各委員長もしくは代理の方は、必ずご出席の程よろしく申し上げます。

## ここにBOX報告

齋藤多久馬 会員 岩井様の卓話に期待して

梅田 吉臣 会員 "

窪田 健一 会員 "

笹尾 昌敬 会員 "

西尾 俊一 会員 早退させていただきます

日本事務局からのお知らせ  
2020年1月のレートは、1ドル=110円です  
(1月レート適用は、1月1日(水)以降に弊局口座へ着金対象)

